



非接触安全ドアロック : MZM100

●概要

いままでのロック機構は、ソレノイドにより駆動されたロッドが、機械的にかみ合うことにより実現されていた。シュメアザール社が今回提案するのは、全くコンセプトの異なるロック方式である。

「非接触インターロックスイッチ」でありアクチュエータ部が、従来の機械的かみ合わせ機構をもっておらず、電流により作り出された磁気力により本体とアクチュエータを吸引させてロックさせるという機構である。発生するロック力は、500N 以上。

一方開閉確認は、AZ200、AZM200、CSS-180、CSS-34 等で用いられているものと同じ非接触式センサが使用されている。

(これらの商品については、以下のURL参照 <http://products.schmersal.com/585/549/group.html?lang=en>、<http://products.schmersal.com/585/542/group.html?lang=en>)

特徴

- ・機械的可動部分が無いので、磨耗等が無く音も静か。
- ・位置決めが容易。
許容値: 上下方向 ±5mm / 左右方向 ±3mm
- ・自己診断機能
3色LEDにて状態を表示
- ・遅延遮断機能
異常のレベルによっては遅延遮断を実施
- ・直列接続可能
31個まで接続可能、しかも制御カテゴリは4を維持。他のセンサ(CSS34, AZ/AZM200等)との混合使用も可能。
- ・密閉構造(IP69K)
通常の安全ドアロックスイッチのような挿入口の開口部がなく、洗浄性に優れ、食品機械などでも使用可能。

仕様

- ・規格: EN 60947-5-1, EN 954-1(制御カテゴリ4), IEC 61508(SIL3)
- ・保護等級: P69K (DIN 40050、高圧洗浄適合)
- ・安全出力: 2-PNP(24VDC per 250mA)
- ・消費電流: 24VDC, 1 A
- ・結線: コネクタ接続
- ・寸法 (L × W × H)
センサ MZM100-ST: 179 × 40 × 40
アクチュエータ MZM-100-B1: 160 × 40 × 24



本件お問合せは、SCHMERSAL 日本支社迄。